

2012年9月27日

報道発表資料

株式会社ニューシステムテクノロジー

Vectorwise がメディカル・データ・ビジョン社の
製薬企業向け診療データ分析ツール「MDV analyzer」に採用

～Vectorwise の高速性が医療データ活用の現場で評価される～

株式会社ニューシステムテクノロジー（本社：東京都港区、代表取締役：野田信昭、以下、NST）は、メディカル・データ・ビジョン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：岩崎博之、以下、MDV）が提供する診療データ分析ツール「MDV analyzer」（<http://bit.ly/NmaKFd>）に、当社が提供する高速データベース Vectorwise が採用され、2012年8月より稼働を開始したことを発表します。

Vectorwise は、低コストで高速にデータを検索・分析することができる分析用データベースです。2011年以来、その性能の高さを評価され、データウェアハウスのデータベース評価基準として著名な TPC-H のシングルサーバ分野、100GB、300GB、1TB のベンチマークにおいてトップになっています。

一方で、この度 Vectorwise が採用された「MDV analyzer」は、医療や健康分野の ICT 化を推進する MDV 社が提供する製薬企業向けの診療データ分析ツールです。病院から二次利用の許諾を得、かつ匿名化された患者約 425 万人の診療データを集約した膨大なデータベースを背景に持ち、製薬企業の新薬開発や販売戦略を支援します。Vectorwise は、「MDV analyzer」の膨大なデータを低コストで高速に検索・分析できるという観点から評価、採用され、既に稼働開始しています。

MDV 社の事業開発部 EBM 企画課マネージャである平井真司氏は Vectorwise の選定に関して、「私たちは、医療機関から集めた診療データを分析し新たなエビデンスを創り出す EBM サービス用として、複数の企業のデータベースを比較していました。その中で Vectorwise はその高速性と経済性が突出していました。他のデータベースと比較して数十倍の速さでの検索・分析が可能という点を特に高く評価し、採用を決定しました」と語っています。

また、複数データベース製品を詳細に比較評価した株式会社サイバーシステムズ（以下、CSD）の取締役である小野雅司氏は製品評価に関して、「EBM サービスに採用するデータ

ベース選定の条件は、大量の診療データから複雑なレポートを高速に作成できること、特殊なハードウェアを用いないソフトウェアであること、ユーザである MDV 社が容易に運用できることの 3 点でした。amazon EC2 の仮想環境で 6 種類ほどのデータベースを評価しましたが、その結果、シンプルなシングルサーバ構成である Vectorwise が極めて優秀なパフォーマンスを発揮しました。Vectorwise はデータがキャッシュされている場合の CPU の全てのコアの利用率がほぼ 100%であったうえ、CPU 使用量に対するデータ処理量も極めて高いのが印象的でした。NST 社および Actian 社のサポートが迅速であったことも製品選定の要因となりました」と語っています。

なお、「MDV analyzer」の構築には、株式会社インサイトテクノロジー社のスタッフも参画し、Vectorwise の効果的な使用方法に関して側面支援を行っています。

■メディカル・データ・ビジョン株式会社 <http://www.mdv.co.jp>

メディカル・データ・ビジョンという社名には、“豊富な実証データに基づいた医療の実現”という意味がこめられています。MDV 社では、医療・健康情報を有効活用するための EBM (Evidence-Based Medicine : 根拠に基づく医療) の ICT 化を強く推進しています。DPC データ分析システム「EVE」や経営支援システム「Medical Code」をはじめとする医療機関向けシステムの開発・販売のほか、製薬メーカー向けに、二次利用の許諾を得た匿名化医療情報を活用する調査・分析サービス、健康保険組合向けのサービスなどを展開しています。

■株式会社サイバーシステムズ <http://www.cybersystems.co.jp>

サイバーシステムズ社は、マーケティング領域において先進のシステム作りを常に指向しており、統計解析を活かしたマーケティング情報の近未来的な分野を開拓しています。事業内容は、オーダーメイド開発、バックアップやサービス監視、トラブル対応、コンサルティング、パッケージ開発などです。

■株式会社インサイトテクノロジー <http://www.insight-tec.com/>

株式会社インサイトテクノロジーは、データベースのナレッジと技術力を追求することで得られた価値を、様々な形でお客様に提供する会社です。データベースに関わる運用管理ツール、監査ツール、そしてコンサルティングを提供するとともに、最近では Insight Qube と呼ぶオープンデータベースアプライアンス製品に力を入れています。

■Actian 社 (旧 Ingres 社) <http://www.ingres.com>

Actian Corporation は、昨年 9 月に Ingres Corporation から社名変更しました。大規模

OLTP システム向けオープンソース RDBMS の Ingres Database と高速データベース Vectorwise を開発、販売しています。特に Vectorwise は最新技術を採用することにより、他のデータベースより 10 倍から 80 倍のパフォーマンス向上が期待できます。Vectorwise は、一般企業への販売だけでなく、各種ソフトウェアパッケージや SaaS のコンポーネントとして組み込まれることにより、ビッグデータの分析を行うデータウェアハウス分野で着実な実績を上げています。

■株式会社ニューシステムテクノロジー <http://www.kknst.com>

株式会社ニューシステムテクノロジーは、リアルタイム・データベース・セキュリティ・ソフトウェア Chakra、及び Actian 社の高速データベース Vectorwise の日本総代理店です。パッケージ販売をビジネスの中核とし、セキュリティソフトウェアからビッグデータ関連製品へと品揃えの拡充を図っています。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ニューシステムテクノロジー 担当：高橋成明

Tel: 03-6721-8883 E-mail: info@kknst.com

*本文中に記載されている製品名は、各社の商標、または登録商標です。